

日本遺産「鎮守府」を巡る新たな拠点 させぼ立神近代化歴史公園

11月21日^土 OPEN

明治 22 (1889) 年に開庁し、佐世保が軍港都市として発展するきっかけとなった佐世保鎮守府。平成 28 年には「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」の 1 つとして日本遺産に認定されました。佐世保近代化の原点、そして、4 つの鎮守府について学べる拠点として、させぼ立神近代化歴史公園がオープンします。

施設概要

場 所 立神町 23-35 (SSK パイパス沿い)
料 金 無料
※ガイダンス施設展示エリアのみ 300 円
(市内中学生以下無料)
休園日 第 2・4 月曜日 (祝日の場合は翌平日)、
12 月 30 日～1 月 3 日

オープニングイベント

日 程 11 月 21 日^土～23 日^日 10～16 時
内 容 餅まき、レンガ倉庫コンサート (21 日^土のみ)、海上自衛隊佐世保音楽隊コンサート (22 日^日のみ)、キッチンカー・マルシェ出店など



レンガ倉庫



市 HP
(させぼ立神近代化歴史公園)

ガイダンス施設

問い合わせ 文化財課 ☎ 24-1111

広報させぼ

Public relations SASEBO

11

2026
Vol.912



特集

海と山が育む、おいしい恵み
～佐世保の食材～

写真は、幻の佐世保レモン「味美」を収穫する三好園の川久保さん